

熊谷東中学校だより
第10号

東雲

令和3年2月25日発行

<学校教育目標>

志高く 心豊かな生徒
主体的に学び、考える生徒
たくましく生きる生徒

<目指す学校像>

生徒が「日本一だ」と誇りをもって
卒業することができる学校

4つの実践
○朝ごはんをしっかり食べる。
○呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
○「ありがとう」にめんなさい」と言う。
○友だちをたくさんつくる。

3減運動
減 テレビの時間を減らします。
減 ゲームの時間を減らします。
減 スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

スマホ使い方宣言
自分や周りの人の情報を守ります。
他人を傷つけない。
様々な危険から情報を入力し、正確な判断をします。
インターネットにつながる機器にはフィルタリングを有効にしています。

すずめの思いやりに学ぶ

～ 学年や学級の一員としてまとめをしよう～

熊谷市立熊谷東中学校長 伊藤 幸男

県公立高校の学力検査が明日行われ、いよいよ今年度の受験シーズンもゴールが近づきました。受検に臨む103名の3年生の皆さん、ラストスパートです。これまで培ってきた実力と目標達成の想いを存分に反映した納得のいく答案を完成させてきてください。健闘を祈ります。

さて、まもなく3月です。今、所属する学年や学級のまとめを行う時期です。今年度の学校生活は、コロナ禍の影響で例年より短く感じた人も多かったと思いますが、学年や学級のチームとして、そしてそれを支える個人として、丁寧に振り返りを行うことを勧めます。

新聞の投稿に次のような意見文を見つけました。「我が家の庭にささやかなエサ台を用意した所、それを目当てにいろいろな鳥がやってくるようになった。その多くは、スズメだが、観察していると思いもかけぬ発見がある。このスズメの仲間に年老いて見える一羽がおり、天敵に襲われた影響か片脚であった。このため安定感がなく、動きが鈍い。他の鳥たちのように敏しょうにエサが食べられず、枝に止まったままふらふらしている。ところがこの老鳥に対して、他の仲間たちが交互にエサを運んで、口移しに食べさせている。何とも心温まる光景であった。鳥は、それぞれが自分勝手に行動して生きるものと考えていたが、こんな美しい思いやりがあると正に新しい発見で、私たちは鳥に見習うべきであると痛感した。」

人は万物の霊長と言われ、この地球上の生物の中で一番賢く、すべての動植物を支配する特権を備えていると考えがちです。しかし、目まぐるしく変化する世相を眺めれば、世界中の多くの国や個人が自分の利益の追求に明け暮れ、時として心を失ってしまっていると思われるような事件を引き起こしています。



熊谷東中学校の生徒はどうでしょうか。自分勝手な気持ちを抑えられず、社会や学校の決まりを守ることができていない人はいませんか。ラインをはじめSNSという世界中に通じてしまう情報伝達手段を使って、腹いせの汚い言葉、面白半分綴った文章や動画・画像を掲載して、友だちの心を悩ませている人はいませんか。意見文にあるスズメのように弱い者を労わるところか、寄ってたかって言葉や腕力で痛めつける「いじめ」は最悪です。霊長のはずの私たちの行動が、スズメたちと比べ物にならない情けない状況になってしまっているのは恥ずかしい限りです。

ぜひ身の回りの友だちに、自分勝手なふるまいをして迷惑をかけている人がいないか、またいじめを受けて辛い思いをしている人がいないか、もう一度じっくり友人や自分自身を見つめてください。その際、悩んだり困ったりすることがあれば、いつでも先生方に相談してください。保護者や地域の皆様におかれましても、引き続き、本校へ御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

<埼玉県書きぞめ展>

- 1年生 推薦賞・須藤さん、優良賞・田口くん
- 2年生 さいたま市教育長賞・小柳さん、推薦賞・國分さん、優良賞・堀口さん
- 3年生 推薦賞・内田さん、推薦賞・越前屋さん、特選賞・田所くん

<くまがや未来のまちづくり絵画展>

最優秀賞 1年・小林さん (右絵画・市役所1F展示中)



熊谷東中歳時記（2月）

性教育講演会を行いました。（1年）

2日（火）に中島助産師さんにお越しいただき、1年生を対象に性教育講演会を行いました。先生の経験をもとにした妊娠や出産の話や、男女共同参画の視点からジェンダーフリーに関するお話をいただきました。中でも、思春期は悩んだり迷ったりする時期であるという言葉に安心感を覚えた人も多かったようです。生徒の感想からは、保護者の方への感謝の言葉や、自分を大切にしたいの言葉が多く見られました。とても貴重な学びの時間になりました。



放課後の活動

9日から放課後の体力づくりを始めました。昨年末から部活動が中止となり1カ月半、生徒の運動量を確保するために短い時間ではありますが、少しずつ体を慣らして行ってほしいと思っています。また、卒業を祝う会に向けての活動も進んでいます。今年は、全体で集まることができないため、映像による実施となります。それだけに実行委員がアイデアを出し合い、よりよいものを作ろうという気概を感じます。3年生は楽しみにしてもらえたらと思います。



学級懇談会お世話になりました。

19日（金）に学級懇談会が行われました。授業参観や生命の授業（保護者向け）の中止もあり、学校の様子をお伝えしきれない中ではありましたが、多くの保護者の皆様に参会いただきました。大変な一年間でしたが、ご家庭でもたくさんのご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。

また、学校評価へのご協力ありがとうございました。結果につきましては、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

卒業式の歌「青春（ぼくら）の詩」が完成しました。

3年生が歌詞や曲のイメージを出し合い、編曲を音楽家の永井秀和さんに依頼した本校のオリジナル卒業式ソングが完成しました。曲名は「青春（ぼくら）の詩」に決定しました。とても感動的な歌となっています。ホームページで聴くことができます。ぜひご拝聴ください。なお、3月11日に永井さんをお招きし、お披露目会を開催する予定となっています。3年生の思い出の一つになるとうれしいです。

青春（ぼくら）の詩

作詞／作曲 熊谷東中学校60期生
木下 八重香
編曲 永井 秀和

まぶたを閉じてみれば よみがえる思い出の日々
ほらあの頃のぼくら 無邪気に笑いあう
よく泣いたしよく笑った そんな毎日が宝物
色あせることなく輝くだろう

みんながいたから 今がある
それぞれが歩んだ道 出会えたことが奇跡
みんながいたから ぼくがある
ともに歩いた日々はずっと輝いている

これから進む道に どんな未来が待っているも
強いきずながぼくらを守る 叶えたい夢つかむまで

部活動の精選について

生徒数の減少、教員数の減少のため昨年度より、東中では以下のような方針で部活動の精選を進めています。

- A 団体競技において、連続する2つの学年の合計部員数が、2年続けてレギュラー人数に達しない場合
- B 個人戦と団体戦がある部活動については、連続する2つの学年の合計部員数が、2年続けて団体戦に出場する人数に達しない場合

来年度はこの方針に男子柔道部が該当しており、4人の入部希望者がいない場合休部とし、募集を行いません。また、女子バスケット部は選手登録の厳密化により、試合に出場可能な選手数の入部希望者がいない場合は同じく休部とし、募集は行いません。

さらに、令和4年度より、以下の方針を加えさらなる精選を図ります。

①陸上部については募集を行いません。

⇒陸上の大会については、他の部活動やクラブチーム等に参加している生徒も出場可能です。大会が近づきましたら出場希望者を募り、臨時の部活動として活動します。

②美術部と手芸調理部を統合します。⇒来年度中に、新たな名称を決定します。

ご理解、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。